



学校だより

返還記念日

校長 西沢 盛和

返還記念日を祝う返還祭のオープニング、その大役を務めるのは小学校6年生です。今年も6年生がその重責を立派に果たしてくれました。「ルパン三世のテーマ」「ドクターXのテーマ」、見事な演奏だったと思います。子供たちのもつ多才な能力にはいつも感心するばかりです。下級生の後輩たちも6年生の勇姿を見てあこがれを抱き、来年へと引き継いでいきます。この伝統がいつから始まったのか私は知りませんが、返還祭という大イベントにおいて6年生が主役として活躍することには大きな教育的意義があると私は考えています。

建国記念日は「国」の成り立ち、「建国」を祝い、祖国やその文化を愛する気持ちを養うのがその意義ですが日本の国は複雑な歴史観があり、2月11日は「建国記念日」ではなく「建国記念の日」ということで、国を挙げて国民がお祝いをするという感じでもありません。世界的には建国記念日といえば、アメリカの独立記念日のように国中で盛り上がり、それこそ花火を上げたり、パレードしたり、野外コンサートで盛り上がったりと、記念日をみんなで祝う催しが行なわれます。アメリカの独立記念日の意義は日本とはちょっと違って「国」でなく「人」にあるといえます。色々な思いをもってアメリカにやって来た移民や外国人が自由や独立の喜びを噛みしめ、アメリカで今の自分や家族があることに感謝する日ということです。

小笠原における返還記念日も、まさに苦難の歴史を歩んできた小笠原だからこそ、父島においても、母島においても「返還祭」という島をあげての大イベントを催し、様々な思いを持って小笠原に今いる人たちが、小笠原での生活を噛みしめ、自分や家族があることに感謝する素敵な機会、素晴らしいひとときになっているのだと思うのです。昭和15年、小笠原は5村、人口7,462名という活気ある豊かな島々でしたが、翌16年には太平洋戦争開戦。19年には軍命令により強制疎開。20年の敗戦によりアメリカ軍の占領下に入ります。活気あふれる豊かな島が戦争によってあつという間に踏み躪られ、21年帰島を許されたのは欧米系島民の方だけでした。欧米系島民の方にとっても、かつての豊かな島の生活はなく日系の友人・知人の人たちとも「返還」まで再会することは叶いませんでした。日系の旧島民の方々は帰島も許されず故郷の島と友人・知人すべてを失いました。ようやく島に戻ることができたのは43年6月26日返還の日です。しかし、小笠原が「返還」された今も旧5村の一つである硫黄島村には戻ることができない等、戦争の傷跡は現在に至るまで深く重く残っています。

返還祭のオープニングを務める6年生には、今はまだその意義が分からないかもしれませんが、返還祭のステージに立って活躍した経験は、いつまでも忘れることがないはずで、そして、その経験こそが、返還祭を大事にしていく気持ち、平和の尊さを何よりも大事にする気持ちに繋がっていくのだと思います。また、繋げていくような教育をしなければならないと強く思っています。

7月の行事予定			16	月	海の日
1	日		17	火	全校朝会 仲良しお弁当会 ヨーグルト
2	月	全校朝会 ヨーグルト飲料	18	水	音楽集会 大掃除 SC
3	火	50周年人文字撮影③④	19	木	お弁当終
4	水	誕生日集会 安全指導 補食低学年 (パッションゼリー)	20	金	終業式
5	木	都学力調査 5年	21	土	
6	金	スラックライン SC	22	日	
7	土		23	月	夏季休業日始 学びの場・水泳指導①
8	日		24	火	学びの場・水泳指導②
9	月	全校朝会 父母交流会 クラブ活動	25	水	<<学びの場・水泳指導>> 8月24日(金) 27日(月)～30日(木) <<2学期始業式>> 9月3日(月)通常通り登校
10	火	保護者会	26	木	
11	水	音楽集会 避難訓練(セーフティ教室) 芝スポの日 ゲーム集会 補食高学年(パッションゼリー)	27	金	
12	木	ヨーグルト	28	土	
13	金	SC	29	日	
14	土	遠泳大会	30	月	
15	日	遠泳大会予備日	31	火	

<生活目標>

担当 武村 健司

○ものを大切にしよう

勉強に使う道具、学校や友達から借りたもの、おうちの
人に買ってもらったもの。どれも当たり前のことではなく、感謝の気持ちをもって使ってほしいと思います。

1学期ももうすぐ終わりを迎えようとしています。道具箱やロッカーを今一度整理し、持って帰れるものは早めに持って帰り、足りないもの（絵の具や色鉛筆など）があれば補充する。今月は、丁寧に管理する意識を高めていきます。

<安全指導>

担当 阿部 大樹

○海遊びは、1～4年は保護者同伴、5～6年は3人以上で可です。また下記にも注意しましょう。

1. ケガをしないようにしましょう

ケガをすると海に入れません。小さい傷でも海に入ると治りが遅くなります。青灯台から上がるときは梯子を使う、裸足で歩かない等注意しましょう。

2. 体調を崩さないようにしましょう

たくさん遊んだ後は、たくさん休息をとりましょう。体調を崩してしまうと遊べなくなります。

夏休みに向けて

生活指導主任 渡邊 義男

暑さに負けず、水の事故や交通に気を付けて、**安全な生活**をしよう

1. 生活について ご家庭で話し合っって計画を立て、規則正しい生活を送れるようご配慮ください。

2. 学習の定着 これまで習ったことが自分で解けるかの確認や苦手なところの復習をしましょう。

3. 事故防止・安全について 多くの観光客が来島する夏。見知らぬ人の自動車に乗ったり、見知らぬ人から物をもたらったりすることのないようにしてください。交通規則を守らせ、事故に遭わないよう、ご家庭でも十分ご留意ください。特に、自転車の利用については、十分な注意を払ってください。

4. 遊泳について 遊泳させる場合は、保護者の目が十分届くようにご配慮ください。

①一人だけでは遊泳させないでください。②1～4年生は保護者同伴です。③5～6年生も保護者や大人と一緒に泳ぐことが望ましいです。楽しく充実した夏休みになるといいですね。

夏季水泳

担当 阿部 大樹

今年度から時間を変更しています。ご注意ください。

《前期》7月23日（月）24日（火）の2日間

《後期》8月24日（金）～30日（木）の5日間

【時間】 9：00～10：40 4～6年生

10：50～12：10 1～3年生

学びの場

担当 木村 隆志

今年度も夏季休業中に高学年を対象とした学習教室を開催して、前年度や1学期の学習の復習を行い、基礎学力の定着を図ります。

期間：7月23日、24日

8月24日、27～30日（全7回）

時間：8：00～8：45

対象：4～6年生（※参加届提出者）

遠泳大会

担当 木村 隆志

これまでの水泳の学習を生かして、海泳ぎ・海遊びに取り組みます。応援よろしく願いいたします。

日時：7月14日（土） 9：10～11：00頃 予備日：15日（日）

場所：高学年【青灯台～大村海岸（ビジターセンター裏付近）】、中学年【大村海岸（ウッドデッキ前付近）】、
低学年【大村海岸（ビジターセンター裏付近）】

※ 詳細は、事前配布のお知らせをご覧ください。

小港キャンプ

担任 綿貫 一明

天候に恵まれず、1週間延期となった小港キャンプでしたが、予備日は晴天に恵まれて実施できました。大自然を間近にしたテント生活は、日常とは違う体験を子供たちが感じる事ができたと思います。キャンプの日程では、テントの設営、食事、レクリエーションなどお互いに協力して活動する場面がたくさんありました。それぞれの児童が役割を認識し、環境の違う中でよく頑張っていたと思います。高学年として、これからの生活に向けても個々の意識の高まるキャンプになったのではないのでしょうか。

保護者の皆様におかれましては、食材の搬入や差し入れなどご支援・ご協力、本当にありがとうございました。また、ご家庭での体調管理や道具の準備、送迎など子供たちのキャンプが安全に滞りなく実施できたことを重ねて感謝申し上げます。